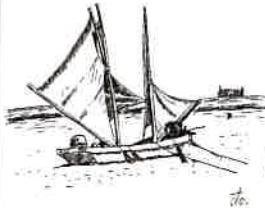


はやね はやおき 朝ごはん テレビをとめて外遊び



三角帆

< あいさつ ・ えがお ・ おもいやり >

平成30年度
別海町立野付小学校
学校だより №4
平成30年6月29日
発行責任者
校長 山本尋子

行事を通して育つ心

穏やかな天候の中、運動会が無事終了致しました。当日は朝早くの準備から、運営のお手伝い、子ども達への大きな声援、本当にありがとうございました。運動会は、学校の三大行事の一つでもあり、この行事に一生懸命に取り組むことで子ども達は一回りも、二回りも成長していくので、学校としても力の入る行事です。華やかな競技の続く運動会の一日のため練習を積んでいきますが、子ども達はその練習を通して人の話をしっかりと聞いて動くことや、団体行動の大切さを学びます。高学年には、役割りがありその責任を果たすために、どう行動するか考えなければなりません。何より、勝利を目指し、チームが一つとなることや協力の大切さを、日々の練習の中で感じながら過ごします。その集大成が、運動会での子ども達の姿でした。係の仕事で一生懸命グランドを駆け回る我が子に、帰ってから「よく頑張ってたね」と褒めてくれたお母さんがいたそうです。それが、その子の大きな自信に繋がっていくことに間違いはありません。

22日には子ども達が楽しみにしていた野付半島自然体感ツアーも行なわれました。普段歩かない長い距離を、友達と一緒に歩きます。一人では歩こうとは思わない道のりを、目標を決め完歩を目指します。友達と一緒に歩ける。つらくて、やめたくなる時があっても、友達が歩いているから自分も歩ける。一人ではできないことも友達と一緒にできる。この行事は野付の自然を体感することが目的ですが、歩きとおした達成感を共に喜び合える友だちがいること、そしてその繋がりを感じることも、子ども達の学びの一つだと考えています。今年の野付ツアーは途中で雨に降られましたが、そんなアクシデントにも負けず、子ども達は黙々と歩き続けました。酷くなりそうなので、途中でバスや車でネイチャーセンターまで運びましたが、合羽を着ていた子たちは最後まで歩きとおしたかったと思います。

このように、目標を持って様々な行事に取り組むことで、少しくらい困難なことがあっても、頑張り続ける。そんな心の強い子ども達に育ってほしいと思います。

校長 山本尋子



今年
咲き
藤
の
花
に
嬉しい
年に



藤棚の向こうにグランドでサッカーをしている子ども達が見えます。子ども達にとって、5月に咲く千島桜も、6月に咲く藤も当たり前の景色です。でも、桜には樹木医さんが来てくれたり、藤棚を作ってくれたのは地域の方です。そのことを忘れないで大切にしていきたいですね。